

ゆいぐみ 元気っこだより No.11

R2・10・22



食欲もりもり、食べるのが大好きなゆり組の子ども達です。スプーンの使い方も少しずつ上手になってきたので、11月より個々の様子を見ながら、上手にスプーンを持てる子から順番に箸に移行していきたいと思います。スプーンの持ち方は箸や鉛筆の正しい持ち方に繋がるとも大切なことです。園では、握って食べている時には、「バキューンで持つよ」と声をかけて、その都度一緒に持ち方を知らせていきます。「正しい持ち方」と言うと子ども達もちょっと抵抗を持ってしまいがちなので、「これができれば“大人持ち”」と言って、子ども達のやる気アップにつながる事が出来れば良いなと思っています。今回の「運動会ごっこのおみやげ」として、あそびながらお家の方とお箸を持つ練習をすることができる玩具を選んでみました。お家の方と連携を取りながらすすめていきたいと思いますので、ご協力のほどお願いします。又、園でもあそびの中でどんどん取り入れてお箸の練習をしていきたいと思っています。



色とりどりのポンポンを使ってあそびました。

持てるかな？ 箸に挑戦！

お箸の持ち方

1



1本のはしを
おやゆびくすりゆびと
親指と薬指で持つ。

2



もう1本のはしを、
えんぴつもを持つように持つ。

3



両方のはしの先が
ああ合うように、下のは
しをしっかりと固定し、
上のはしだけ動かす。

4



はしでVの字ができて、
食べ物をつまみあげることができる。

初めのうちは、箸を下から2本一緒に持てればOKです。徐々に、箸と箸の間に中指を入れることを意識できるように声をかけていきたいと思っています。